

授業での活用（実践報告例）

【情報コミュニケーション科】

1) 使用ソフト名（価格）

- ・ ViewletBuilder 8 （体験版）

※ViewletBuilder 8 乗換版アカデミック版 22,000 円

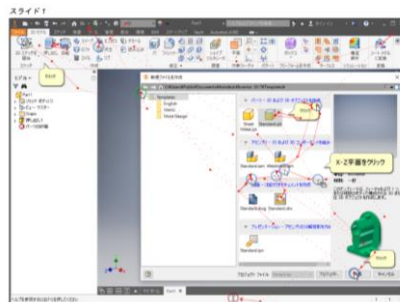
2) 使用状況

学年	学科	科目	週あたりの使用率 (使用時間数/授業時数)
専 II	情報コミュニケーション科	卒業研究	2～4 / 4

3) 使用例および生徒の反応

実習で使うグラフィックソフトの操作説明は複雑なマウス操作を行うものが多く、マウス片手に PC 操作しながら、手話を用いて説明することが難しい。パワーポイントのような静止画面での説明ではマウスの動きがイメージできないこともあるので、デモンストレーションが有効である。

そこで、ViewletBuilder で作成した動画マニュアルをデモンストレーションで利用している。



作成した動画マニュアルの全軌跡

生徒の反応

- ・マウスの動き、PC 操作、注釈を同時に見ることができて、わかりやすい。
- ・透かしがなければ、さらに見やすい。

4) 今後の展望（来年度に向けての工夫等）

- ・教材作成用のソフトとして大変有効であるが、価格が高額なため、すかしの入った体験版を利用している。教材作成だけではなく、PC 操作マニュアル全般を動画マニュアル化することが可能なソフトであり、業務への利用活用も見込まれる。
- ・パブリッシュされた動画は Flash Player で再生ができる。クラウドを経由すれば、iPad での閲覧が可能となる。操作方法の確認を生徒個人で行うことができるようにあり、復習や確認に活用できる。